

■ グループ紹介

ヤマハ発動機株式会社

1. 企業のテーマ

当社は小型エンジンと、その関連技術をベースに、陸、海、そして空において、「世界の人々に、一流の製品と一流のサービスを提供し、新たな感動と豊かな生活づくりを提案していく世界企業」をテーマに、活動を展開しています。当社の創立は1955年7月1日です。二輪車専門メーカーとして、ヤマハ株式会社（当時は日本楽器製造株式会社）から資本金3千万円をもって分離独立した会社で、以来、創造力と活力に満ちた企業風土を育てながら「高品質、高性能」な商品づくりに努めてきました。

2. 現況

資本金 22,822百万円（1990年3月末日）
 従業員 10,078名（1990年3月末日）
 売上高 415,903百万円（1989年4月～1990年3月）
 本社 静岡県磐田市新貝2500
 工場 6カ所 系列会社 17社（工場関係）
 国内販売会社 9社 国内部品販売会社 3社
 その他の関連会社 17社 海外現地法人 14社
 海外合弁会社 22社

3. 新技術の開発

当社の技術陣を中心とする研究グループは、国際優良企業にふさわしい一流の先進的、創造的技術集団を旨として研さんを重ねています。

その基本姿勢として、次の5つの方針を掲げています。

①グローバルな視点で技術の問題に取り組むこと。

②創造的な技術力を強化すること。多様な技術ニーズに応えるための基礎技術の強化と、新たな基盤となる技術の獲得形成に挑戦し、同時にこれらの技術の複合化を進めることにより、総合的な技術力の幅を広げていこうとしています。

③事業の拡張、育成に挑戦すること。事業をハードとしての商品でとらえるだけでなく、ハード、ソフトを含む総合的な事業の領域としてとらえ直し、それによって新たな事業機会の発見と開拓を図っていこうとするものです。

④商品競争力を維持すること。顧客を確実に満足させる商品開発、コスト、品質の優位性を維持する生産設備やシステムの基礎を拡充していきます。

⑤創造的人材の育成、挑戦の風土作り、合わせて業務のシステム化を推進すること。

4. ソフトの開発と普及

ハードとしての各種製品づくりに加えて、これらの商品を核としてソフト領域の探求にも、私どもは力を注いでいます。

従来からも、陸に海にスポーツやレクリエーションの世界を広げることで人間性豊かな暮らしに貢献するために、各種の普及活動や安全指導活動を国内外で積極的に展開してきました。その内容は、各種の教室やスポーツイベントの開催、ユーザークラブの育成、加えてスポーツレジャー施設の運営でした。

最近でもスノーモビルランドの増設計画、海のレジャー基地の開発およびウォーターフロント開発プランへの協力など、新しい動向が表面化しています。

所在地：〒438 静岡県磐田市新貝2500

（文責：技術管理部技術管理課 課長 馬淵隆義）